

ガザ での

ジェノサイドを 許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう



参議院議員（東京選挙区選出）

吉良よし子

きら・よしこ

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

ガザ攻撃中止と即時停戦に 向けての各国政府への要請

日本共産党委員長 志位 和夫

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました。全文は以下の通りです。

(1)

イスラエルの大規模攻撃により、パレスチナ・ガザ地区の人道状況は、「子どもたちの墓場と化し、人々の生き地獄となっている」(ユニセフ)とも言われる深刻な危機に直面している。日本共産党は、この人道的危機を一刻も早く止めるために、各国政府、国際機関が、「イスラエルはガザ攻撃を中止せよ」「即時停戦を」の一点で、緊急の行動を強めることを心から要請する。

(2)

この間、イスラエル軍は、ガザ北部のジャバリヤ難民キャンプへの連続的な空爆、患者をのせた救急車の車列へのミサイル攻撃など、空と陸と海から大規模な攻撃を行い、多数の民間人が犠牲となっている。ガザを封鎖し、電気、水、食料、医薬品の供給を妨げ、多くの民間人を死の淵に追いやっていく。ガザ北部の住民に南部への移動を命じていることも、深刻な人道的危険があることを強く指摘

厄を招いている。この一カ月でガザでは1万人近くが犠牲となり、その4割は子どもと報じられている。わが党は、多数の民間人の命を奪い、甚大な犠牲を強いているイスラエルによる軍事行動を強く非難する。

(3)

今回のガザ危機の直接的契機は、10月7日のハマスによる無差別攻撃にあった。民間人を無差別に殺傷することは国際法違反であり、わが党はそれを強く非難するとともに、人質の即時解放を求める。同時に、こうした事態が起こった背景には、イスラエルが1967年以来、ヨルダン川西岸とガザ地区を占領下におき、住民の強制排除を行いつつ入植を拡大してきたこと、ガザ地区に対しては2007年以

来、封鎖政策をとり、「天井のない監獄」と呼ばれる非人道的状態をつくりだしてきたこと、たびたびの空爆によって多くのパレスチナ人を犠牲にしてきたという歴史的事実がある。これらはすべて国連の決定と国際法に背く無法行為であることを、厳しく指摘しなくてはならない。

(4)

イスラエルが、ハマスの攻撃に対する「自衛権」をたてに、圧倒的な軍事力を行使した報復を行い、ガザでのジェノサイドを行うことは、決して許されるものではない。

日本共産党は、中東和平のためには、国連の一連の決議でも確認されているように、①イスラエルの占領地からの撤退、②パレスチナ独立国家樹立を含む民族自決権の実現、③両者の生存権の相互承認という三つの原則を踏まえたとりくみが必要であることを、一貫して主張し続けてきた。

同時に、ガザの深刻な人道的危機の打開は一刻の猶予も許されない。

日本共産党は、「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有する」と宣言し、国際紛争解決の手段としての戦争を永久に放棄した憲法をもつ国の政党として、ガザの深刻な人道的危機を打開するために、各国政府と国際機関が、以下の2点の実現に向けて、緊急の行動をとることを心から要請する。

——イスラエルは、ガザ攻撃を即時中止すること。

——双方は、即時停戦のための交渉のテーブルにつくこと。少なくとも人道的休戦を求めた10月27日の国連総会決議を順守した行動をとること。

ガザ での

ジェノサイドを 許すな



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう

衆院比例東京ブロック



参議院議員
田村 智子



衆議院議員
宮本 徹



党中央政策委員
谷川 智行



吉良山添事務所長
坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

ガザ での

ジェノサイドを 許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京1区国政対策責任者

中野 けん

なかの・けん

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可





ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京2区国政対策責任者

細野 真理

ほその・まり

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可



ガザ での

ジェノサイドを 許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京3区国政対策責任者

香西 かつ介

こうざい・かつすけ

衆院比例東京ブロック



参議院議員
田村 智子



衆議院議員
宮本 徹



党中央政策委員
谷川 智行



吉良山添事務所長
坂井 和歌子

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介しします。

発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党



ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



医師、党中央政策委員（4区重複）

谷川 知行

たにがわ・ともゆき

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 知行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可





ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京11区政策責任者

伊波まさのり

いは・まさのり

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可



ガザ での

ジェノサイドを 許すな



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう



党足立地区若者・雇用相談室長

沢田しんご

さわだ しんご

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

ガザ での

ジェノサイドを 許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう



党江東地区委員長

小堤東

こづつみ・あずま

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村智子



衆議院議員

宮本徹



党中央政策委員

谷川智行



吉良山添事務所長

坂井和歌子

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

ガザ での

ジェノサイドを 許すな



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう



党衆院 18 区若者・暮らし相談室長

樋口まこと

ひぐち・まこと

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

ガザ での

ジェノサイドを 許すな



声明を発表する志位委員
長= 6日、国会内

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長=6日、東京・新宿駅東南口

街頭演説での訴えはこちら
からご覧になれます →→



街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

国際法違反 世論で止めよう



党 19 区ジェンダー暮らし相談室長

井手重美津子

いでしげ・みつこ

衆
院
比
例
東
京
ブ
ロ
ッ
ク



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党



ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとで、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



衆議院議員（東京 20 区重複）

宮本 徹

みやもと・とある

衆議院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社（港区芝 1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可





ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京 22 区国政対策委員長

平野よしたか

ひらの・義尚

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可





ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京 28 区国政対策責任者

たかの直美

高野・なおみ

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社（港区芝 1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可





ジェノサイドを許すな

攻撃中止と即時停戦に向けて各国政府に要請

日本共産党の志位和夫委員長は6日、国会内で記者会見し、声明「ガザでのジェノサイドを許すな——ガザ攻撃中止と即時停戦に向けての各国政府への要請」を発表しました。日本共産党は、要請文を各国政府（大使館）と国連・地域機関に送付しました（全文は裏面に掲載）。



声明を発表する志位委員長＝6日、国会内



ガザ攻撃中止・即時停戦を訴える志位和夫委員長＝6日、東京・新宿駅東南口

街頭でも緊急の訴え

日本共産党の志位和夫委員長は、穀田恵二衆院議員、山添拓参院議員とともに、6日、新宿駅前で緊急の街頭演説をおこないました。

演説で志位氏は、各国政府や国際機関に声明を送付した理由として、▽ガザでのジェノサイドは絶対に回避しなければならないこと▽日本政府が、イスラエルの行為を国際法違反と批判せず、人道的休戦を求める国連総会決議に棄権した情けない態度をとっているもとの、日本共産党として国際社会に向けて行動する必要があると考えたこと一をあげました。

街頭演説での訴えはこちらからご覧になれます →→



国際法違反 世論で止めよう



党衆院東京 30 区国政対策責任者

早川 かん

はやかわ・かん

衆院比例東京ブロック



参議院議員

田村 智子



衆議院議員

宮本 徹



党中央政策委員

谷川 智行



吉良山添事務所長

坂井 和歌子



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2023年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

